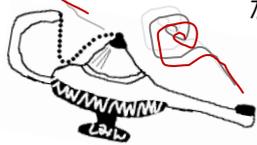


あすぴあ会議室利用の申込み方が
変わります。

12月分利用は、10月10日～19日申込みに
なります。



あすぴあに新しい図書が入りました

例えば、

- 『市民のネットワーキング』加藤哲夫
- 『市民のマネジメント』加藤哲夫
- 『きめない会議—たったこれだけで、創造的な場になる10の法則』香取一昭・大川恒
- できるポケット『facebookをスマートに使いこなす基本&活用ワザ150』
- 今すぐ使えるかんたん『ipad基本&便利技』
- 『仕事で使える! Twitter超入門』小川浩
- 『ワークショップ 住民主体のまちづくりへの方法論』木下勇

▲▲ 予 告 ▲▲

▼第3回市民活動交流サロン

「子どもの遊びをサポートしよう！」

11月9日(水)14時～16時

▼第3回市民活動パワーアップ講座

「はじめてのツイッター体験講座」

講師：遠山緑生さん(嘉悦大学情報メディア
センター長) 【定員】15人(先着順)

11月19日(土)、26日(土) (連続2回)

14時30分～16時30分

上記2件ともに

【場所】あすぴあ会議室 【費用】無料

【申込み】あすぴあへ 電話可 042-348-2104

◎申し込みは10月20日(火)から



■第2回市民活動交流サロン「NPO法人交流

会」お話：関口宏聡さん(シーズ プログラムディレクター)

9月24日(土)13時30分～16時 あすぴあ会議室

NPO新税制のお話を聞いて懇談をしました。

いきいき協働事業提案制度※の事業が始まり ました(①②は平成22年度の提案です)

①「動画塾 地域と私・始めの一步」

＜企画・運営＞NPO 法人 Mystyle@こだいら

7月29日、8月5日の連続講座で動画の作り方を
学び、疑問点を尋ねながら作品を鑑賞しました。

▼次回のプログ塾/10月9日、16日、23日。

動画塾/11月5日、12日。

②「こころ元気に…わかりやすい精神保健福祉 講座」＜企画・運営＞精神保健福祉ボランティアの会 「ひだまり」 7月2日、9日、23日、27日

9日の講座では、こころを支えてくれる行政や
病院の方たち(健康福祉課障害福祉課、多摩小平保
健所、社協の権利擁護センターこだいら、(独)国
立精神・神経医療研究センター)のお話を聞きました。
この方たちは、
多忙で電話がつながりに
くなくなっていますが、
諦めずにかけてほしい
とのことでした。



資料が足りないほどの
人たちが参加しました

◎詳細は市のホームページや公共施設に置いてあるチラシ
をご覧ください。

※いきいき協働事業提案制度とは…地域の団体から提案された
協働事業を次年度に提案団体と市がいっしょに行うもの。

平成23年度小平市市民活動支援公募事業※が始まり ました

実施日など詳細は市のホームページ、
市報、チラシなどをご覧ください。

① 特定非営利活動法人ふれあいアカデミー
市民フォーラム「シニアの新しい地域参加を
目指して」12月3日(土)13時30分～16時
小平市中央公民館

② 特定非営利活動法人こだいら自由遊びの会
「森で遊ぼう2011&防災バンザイ♪」
5日間のプレーパークは終了。後半のサバイバル
飯炊きは11月20日(日)10時～17時

きつねっばら公園子どもキャンプ場
③ 小平市ひとり親連絡会(通称 まわるき)
「シングルマザー&ファーザーと子どもたちの
ためのワークキャンプ 自分を信じて生きる」
11月5日(土)、6日(日)都立奥多摩湖畔公園

④ こだいら菜の花プロジェクト
「菜の花とひまわりを活用しよう 資源循環と
自然エネルギー実践活動を小平で広げよう」

【問合せ】市民生活部市民協働担当 042-346-9809

※市民活動支援公募事業とは…市内で活動する市民活動団体が
自ら企画して実施する公益的な事業に対して、市が事業に要する
費用の2分の1(最高30万円)を補助する事業。

募集します!

イベント部会 広報部会
フェスタ部会

この事業は、(財)東京市町村自治調査会の多摩・島しょ地域力の
向上事業の助成金を活用し
ています。



ボランティア・市民活動情報紙

あすぴあ通信

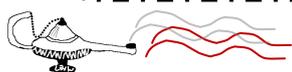
発行/平成23年9月30日(年4回発行)

発行：小平市民活動支援センターあすぴあ 〒187-0031 東京都小平市小川東町4-2-1 電話：042-348-2104 Fax：042-348-2115

E・メール：info@kodaira-shiminkatsudo-ctr.jp

制作：指定管理者 特定非営利活動法人 小平市民活動ネットワーク

URL：http://kodaira-shiminkatsudo-ctr.jp



あすぴあ通信 次号(11月発行)はフェスタ特集。写真満載の臨時号です。お楽しみに。